

取扱説明書

LIHIT LAB.

34 ONE THIRD 34 HOLES PUNCH ワンサード 34 穴パンチ

A4・34穴
セミB5/B5・29穴
A5・24穴
B6・21穴
A6・17穴

P-1603

仕様

外形寸法 (折りたたみ時)	310(W)×164(D)×143(H)mm (310(W)×164(D)×58(H)mm)
重量	2.0kg
穴ピッチ	8.47mm
穴サイズ	角穴 4.5×4mm
穿孔枚数	5枚(コピー用紙64g/m ²)
パンチ対応サイズ	A4・セミB5・B5・A5・B6・A6

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

△注意

輸送中の錆を防ぐため、刃に錆止めを塗布していますので、使い始めは穴の周囲に油が付着することがあります。不要な紙で数回穴あけをした後ご使用下さい。

廃棄するには

廃棄する際にはこの商品を使いになっている地域の自治体の条例にしたがってください。

故障について

ワンサード34穴パンチP-1603の故障についてのご相談は
LIHIT LAB. お客様相談窓口にご相談ください。

商品に対するご意見・ご相談は、

LIHIT LAB. お客様相談窓口にご相談ください。
TEL東京(03)5820-2031・大阪(06)6946-3931

株式会社 **LIHIT LAB.**



ご使用になる前に必ずこの『取扱説明書』をよくお読みください。

また、いつでもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

◎正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ずよくお読みください。

◎ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや、他の人々への損害を未然に防止するためのものです。



◎記号は禁止の行為であることを告げるものです。

安全上のご注意

△注意

	穿孔能力以上の厚い紙や、ステープラー針などの異物の付いた用紙などに使用しないで下さい。無理に穴を開けると故障や、けがの原因となります。
	カバーをはずして使用したり、分解したり、改造したりしないで下さい。けがの原因となります。
	手以外で、無理な操作をしないで下さい。けがの原因となります。
	お子さまの使用は避けて下さい。また、お子さまの手の届かない場所に保管して下さい。けがの原因となります。
	傾いている不安定な場所には、設置しないで下さい。落ちたりしてけがの原因となります。

免責事項

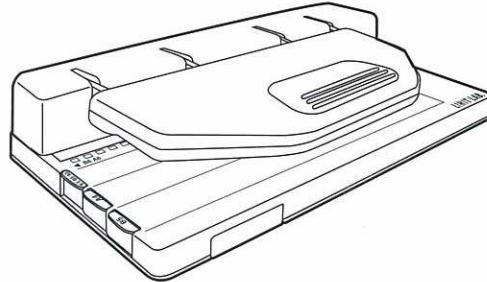
本取扱説明書の記載内容を守らなかったことにより生じた損害や、故障等の使用不能の際に生じた損害や逸失利益、または、重要書類の破損および、これにより生じた2次的な損害につきましては、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

この製品は、改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても、『取扱説明書』の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの『取扱説明書』を混同して使用しないでください。

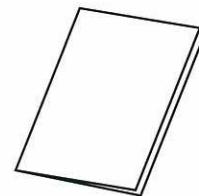
同梱品を確認する

梱包箱を開梱し、同梱品をお確かめください。

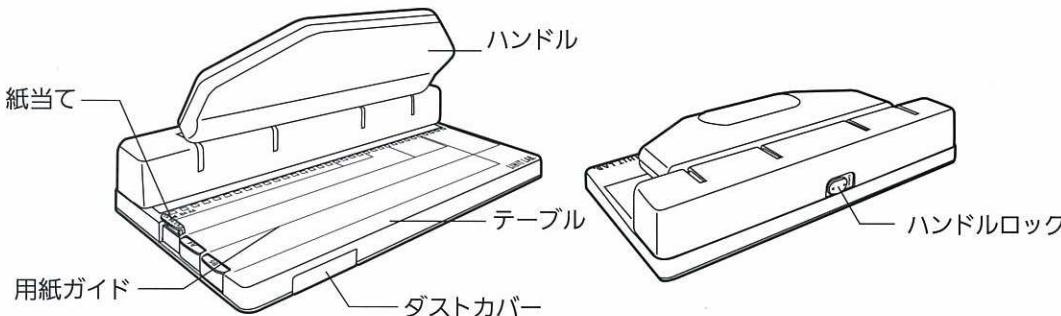
■本体・1台



■取扱説明書(本書)・1冊

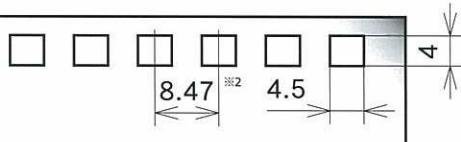


各部のなまえ

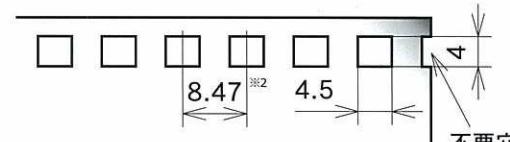


P-1603の特徴

- 一度にコピー用紙を(64g/m²)5枚まで穴あけができます。
- A4・34穴、セミB5 ≈ B5・29穴、A5・24穴、B6・21穴、A6・17穴が簡単にあけられます。
- 紙当てが付いていますのでA4、セミB5 ≈ B5、A5に合わせられます。
- テープルに印刷したラインでB6・A6に合わせられます。
- A4・34穴、B6・21穴、A6・17穴は両端に不要な穴があきません。



A4・34穴/B6・21穴/A6・17穴の場合



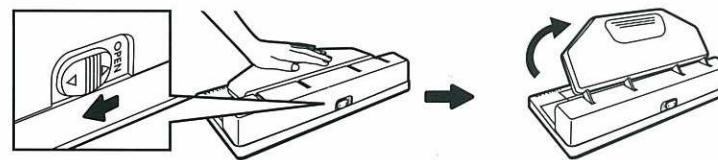
セミB5/B5・29穴/A5・24穴の場合

※1 セミB5サイズ: 252×179mm

※2 國際標準 8.47mmピッチ

使用方法

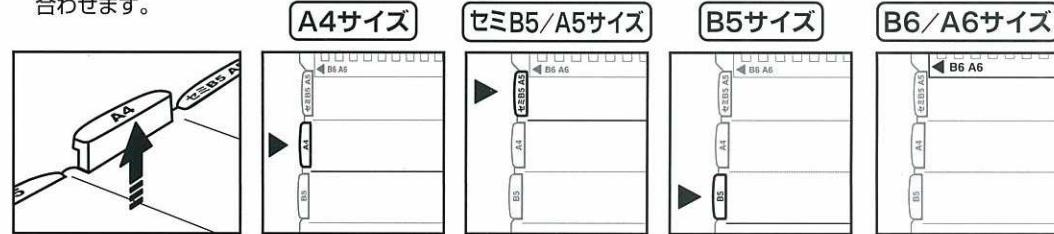
- 手のひらでハンドルを軽く押さえながら、本体背面のハンドルロックを外してください。



△ 注意

ハンドルを降ろした状態で急に手を離すとハンドルが勢いよく跳ね上りますのでご注意下さい。

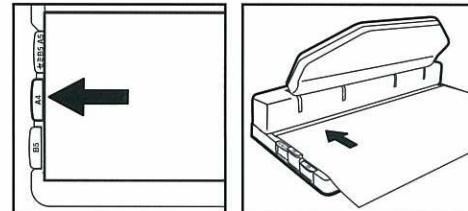
- 紙当てを用紙サイズA4/セミB5/B5/A5に合わせて、引き上げてください。B6/A6サイズはガイドラインに合わせます。



△ 注意

※各サイズの用紙を紙当てに合わせることにより用紙の穴あけ位置が中央で揃うようになっています。
※B5、セミB5、A5サイズは片側に不要穴があきますが用紙の穴位置は中央揃えになっています。

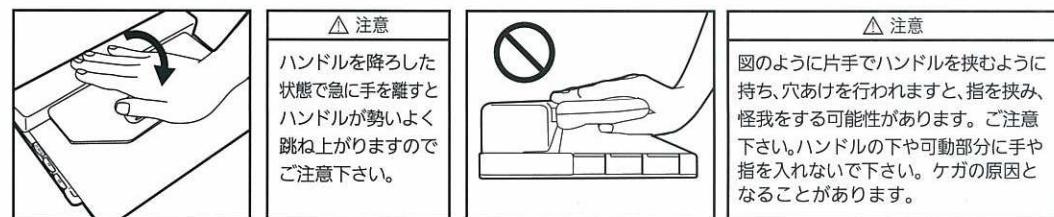
- 紙当てに合わせて用紙の穴をあける側の先端を奥まで平行に差し込んでください。



△ 注意

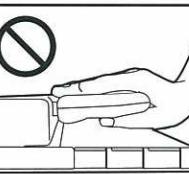
用紙を差し込む時は、ハンドルが上がりきった状態であることを確認して行って下さい。ハンドルが傾いていると刃の先端に書類が引っかかり奥まで入らないことがあります。

- ハンドルを降ろして穴をあけます。ハンドルが上がりきった状態まで戻し、用紙を抜いてください。



△ 注意

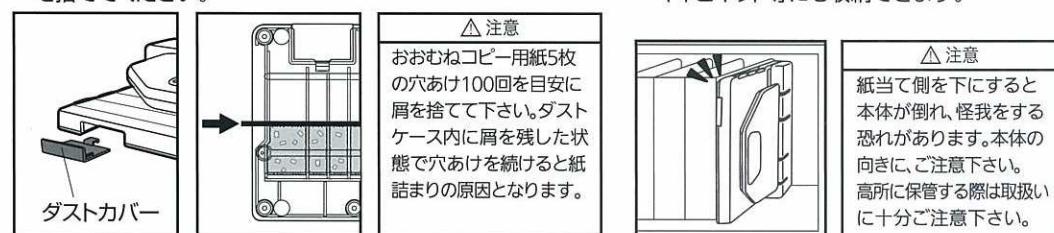
ハンドルを降ろした状態で急に手を離すとハンドルが勢いよく跳ね上りますのでご注意下さい。



△ 注意

図のように片手でハンドルを挟むように持ち、穴あけを行われると、指を挟み、怪我をする可能性があります。ご注意下さい。ハンドルの下や可動部分に手や指を入れないで下さい。ケガの原因となることがあります。

- 肩がたまつた場合は、本体前面よりダストカバーを引き出して肩を捨ててください。下図矢印のラインを目安に、こまめに肩を捨ててください。



△ 注意

おおむねコピー用紙5枚の穴あけ100回を目安に肩を捨てて下さい。ダストケース内に肩を残した状態で穴あけを続けると紙詰まりの原因となります。

△ 注意

紙当て側を下にすると本体が倒れ、怪我をする恐れがあります。本体の向きに、ご注意下さい。高所に保管する際は取扱いに十分ご注意下さい。